

# 熱気ムンムン操法大会

## ポンプ自動車古屋四連覇

七月六日、光中学校陸上競技場において、第十九回光町消防団ポンプ操法大会が開催されました。

当日は朝小雨にみまわれるなど、天候が心配されましたが、競技が開始される頃からお日様も顔をのぞかせ、うだるような暑さの中で、団員はきびきびした動きで日夜の練習の成果を披露してくれました。

競技を終えた団員は、いずれも玉の汗に荒い息づかい、ごくろうさまでした。



火点 前方の赤旗！

評判どおりの実力を發揮し、堂々四連覇を達成しました。

また、可搬ポンプの作間内、ポンプ自動車の古屋チームは七月十七日旭市において開催された東総大会に出場し、古屋チームは二位、作間内チームは四位と県大会出場は逃したものの、いずれも入賞をはたす好成績を残しました。

※分団優勝 第六分団

ポンプ別入賞一覧表

入賞	ポンプ別	可搬	自動車
優	勝	作間	古屋
準	優	白磯	橋場
3	位	宝米	
4	位	篠原	
5	位	長塚	
6	位	原方	

### 激闘

#### 少年野球大会

好天に恵まれた七月二十一日、町営野球場において町内少年野球大会が開催されました。

大会では今年チーム力が充実している白浜チームに対し、他校がどのように戦いを挑むか注目され、決勝で東陽Aチームが一点差を追う最終回、一死満塁まで詰め寄りましたが、惜しくも逆転ならず、白浜チームが優勝を果しました。

決勝戦は双方とも譲らぬ白熱した好試合となり、一投一打にはつらつとしたプレーを展開しました。

なお、優勝した白浜チームは先頃開催されたスポーツ少年団野球大会で東総地区の予選を勝

## 歴史の散歩 (11)

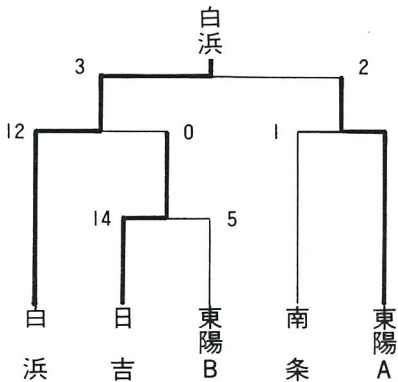
慶応四年(一八六八)一月に

起つた鳥羽伏見の戦いに始まった幕府支持の諸藩と征討軍(官軍)の戦闘は、東海道・東山道・北陸道を進み、四月には江城の明渡しが行われました。

その頃、郷土の村々に官軍から兵糧賄いのため金子と米の差出しが要求されています。東金市史の史料編IIIにも見られますが、古屋の越川操家文書の中に二通の觸書の写しが残されています。次のように書かれています。

今般官軍兵糧賄向に付、其村々并に組合村々高百石に付左

抜いて県大会へ出場しており、この時は初戦で習志野市代表、大久保スポーツ少年団チームと対戦し、七―六で惜敗してしま



優勝した白浜チーム



### 官軍觸書

合村々之は親村より相觸、廻状村下之令請印割附をもって差速順達留り村与可相返もの也

四月五日 総督府附会計局 下総国匝瑳郡 尾垂惣領村 外拾三村役人

の通り  
一白米三俵宛 但四斗入に締一金三兩宛  
右の通りに付、米金共当月十六日与廿六日迄無相違差出し候様、其節一村限り證書相添品川宿官軍賄所へ持参相渡可申候、尤此方えも右證書の内様相達し可申候、且遠村にて正米運送難渋の向者、其時相場をもつて石代金納にても不苦候、尤右者追て從 朝廷御下ヶ金に相成候に付、其節相当の歩合を付御下げに被置候間、左様相心得可申候、尤組

これに対して四月二十三日組合村集会を開き話し合が行われましたが、後日会計局から「先般村々之相觸置候処、右者此方に於いて金子調達いたし候に付も早差出し候不及候」と觸達されました。